

2020年度 第3四半期 決算説明資料



2021年2月10日

M MITSUI E&S

三井E&Sホールディングス

2020年度 第3四半期 決算概要

◆ 受注高	3,691 億円	(前年同期比 ↓)
◆ 売上高	4,847 億円	(前年同期比 ↓)
◆ 経常利益	▲31 億円	(前年同期比 ↑)

2020年度 見通し

◆ 受注高	6,200 億円	(前回発表比 →)
◆ 売上高	6,600 億円	(前回発表比 ↑)
◆ 経常利益	▲80 億円	(前回発表比 ↓)

トピックス

- ◆ 2020中計の進捗状況
 - ✓ 事業規模・領域のスリム化
 - ✓ アライアンスによる市場の創出
 - ✓ ストック型ビジネスへの転換

(単位：億円)

	19年度3Q	20年度3Q	増減
受注高	5,719	3,691	▲2,028
売上高	5,477	4,847	▲630
営業利益	▲724	▲51	+673
(営業利益率)	(▲13.2%)	(▲1.1%)	—
経常利益	▲697	▲31	+666
(経常利益率)	(▲12.7%)	(▲0.7%)	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	▲700	▲25	+675

<期中平均為替レート>

USDドル	108.23円/US\$	105.42円/US\$
-------	--------------	--------------

2020年度 第3四半期 セグメント別決算概要

(単位：億円)

	受注高			売上高		
	19年度 3Q	20年度 3Q	増減	19年度 3Q	20年度 3Q	増減
船舶	386	364	▲22	856	666	▲190
海洋 開発	3,423	1,782	▲1,641	2,196	2,301	+105
機械	1,043	898	▲145	1,233	1,118	▲115
エンジニア リング	323	184	▲139	447	289	▲158
その他	545	463	▲82	745	474	▲271
合計	5,719	3,691	▲2,028	5,477	4,847	▲630

2020年度 第3四半期 セグメント別決算概要

(単位：億円)

	営業利益			経常利益		
	19年度 3Q	20年度 3Q	増減	19年度 3Q	20年度 3Q	増減
船舶	▲19	▲22	▲3	▲19	▲4	+15
海洋 開発	▲89	▲108	▲19	▲42	▲70	▲28
機械	77	55	▲22	82	57	▲25
エンジニア リング	▲733	10	+743	▲735	7	+742
その他	41	13	▲28	18	▲21	▲39
合計	▲724	▲51	+673	▲697	▲31	+666

■ 大型石炭火力発電所土木建築工事の状況

プロジェクト	地域	工事進捗率		契約納期
		20年度 2Q	20年度 3Q	
1	インドネシア	約79%	約79.4%	2020年度
	引当金残高 :	746億円	712億円	
2	インドネシア	約98%	約99.1%	2021年度

* 工事現場のあるインドネシアでは、新型コロナウイルス感染症による影響が依然として続いているものの、適切な対策をとったうえで工事を遂行

(単位：億円)

	前回見通し (2020/11/6)	今回見通し (2021/2/10)	増減
受注高	5,500~ 7,500	6,200	-
売上高	6,300	6,600	+300
営業利益	▲100	▲120	▲20
経常利益	▲70	▲80	▲10
親会社株主に帰属する 当期純利益	0	0	0
フリーCF	▲400	0	+400
有利子負債	1,900	1,700	▲200

※ 前提為替レート US\$ = 105円

※ US\$ 1円の円高が営業利益に与える影響⇒約1億円の悪化

2020年度 セグメント別業績通期見通し

(単位：億円)

	受注高			売上高		
	前回見通し (2020/11/6)	今回見通し (2021/2/10)	増減	前回見通し (2020/11/6)	今回見通し (2021/2/10)	増減
船舶	900	600	▲300	900	900	0
海洋 開発	2,000~ 4,000	3,200	-	2,800	3,100	+300
機械	1,800	1,600	▲200	1,700	1,700	0
エンジニア リング	200	200	0	300	300	0
その他	600	600	0	600	600	0
合計	5,500~ 7,500	6,200	-	6,300	6,600	+300

2020年度 セグメント別業績通期見通し

(単位：億円)

	営業利益			経常利益		
	前回見通し (2020/11/6)	今回見通し (2021/2/10)	増減	前回見通し (2020/11/6)	今回見通し (2021/2/10)	増減
船舶	▲20	▲20	0	▲10	▲10	0
海洋 開発	▲170	▲220	▲50	▲110	▲150	▲40
機械	90	90	0	90	90	0
エンジニア リング	▲10	20	+30	▲40	▲10	+30
その他	10	10	0	0	0	0
合計	▲100	▲120	▲20	▲70	▲80	▲10

✓ 事業規模・領域のスリム化

- 環境リサイクル・バイオガス関連事業を担う子会社全株式の譲渡契約を締結

✓ アライアンスによる市場の創出

- 社会インフラ（橋梁・橋梁保全・沿岸）事業の子会社株式70%を譲渡
- 艦艇事業の譲渡および商船事業の一部譲渡に関する協議を継続

✓ スtock型ビジネスへの転換

- 港湾クレーンの次世代遠隔モニタリングシステム「CARMS」を開発
- 水素バリューチェーン推進協議会に加入

参考) 2020年度 第3四半期 連結損益計算書の概要

(単位：億円)

	19年度3Q	20年度3Q	増減	
売上高	5,477	4,847	▲630	
売上総利益	▲350	267	+617	
販売費及び一般管理費	373	319	▲54	
営業利益	▲724	▲51	+673	石炭火力発電所土木建築工事のコストが前年度迄に計上した引当金の範囲内で推移
営業外収益	80	93	+13	
営業外費用	54	73	+19	
経常利益	▲697	▲31	+666	
特別利益	15	50	+35	
特別損失	17	60	+43	
税金等調整前 四半期純利益	▲699	▲41	+658	
法人税等	26	26	0	
非支配株主利益	▲25	▲41	▲16	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲700	▲25	+675	

(単位：億円)

	19年度 4Q	20年度 3Q	増減	
資産合計	8,404	7,760	▲644	
(現金預金)	1,184	1,321	+137	
(売上債権)	2,824	2,252	▲572	主に工事進捗による回収
(有形・無形固定資産)	1,878	1,607	▲271	主に千葉工場用地の売却に伴う減少
負債合計	7,350	6,880	▲470	
(前受金)	840	902	+62	
(受注工事損失引当金)	985	806	▲179	
(有利子負債)	1,739	1,720	▲19	
純資産合計	1,054	880	▲174	
(自己資本)	644	559	▲85	
自己資本比率	7.7%	7.2%	-	
D/Eレシオ	2.7倍	3.1倍	-	

新造船受注内訳 (三井E&S造船)

(隻)

	受注 (2020年度 3Q累計)	引渡 (2020年度 3Q累計)	受注残
一般商船	0	7	4
艦船・官公庁船	1	2	6
合計	1	9	10

船用ディーゼル機関 (三井E&Sマシナリー)

	2019年度 3Q累計		2020年度 3Q累計		20年度予想	
	基数	馬力数 (万馬力)	基数	馬力数 (万馬力)	基数	馬力数 (万馬力)
受注	93	173	75	140	—	—
売上	166	321	113	251	—	—
受注残	61	114	59	133	—	—
生産実績	156	299	118	276	165	375



MITSUMI E&S

社会に人に信頼されるものづくり企業であり続けます

To continue working as a company trusted by society and individual through products and services we offer

本資料のうち、当社の業績見通し、目標、計画、戦略等には将来に関する記述が含まれております。これらは現時点で把握可能な情報に基づき当社が合理的に判断した見通しであり、既知、未知のリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、将来における当社の実際の業績または展開が大きく異なる可能性がございます。